

別紙

要求仕様書

1. 概要

本要求仕様書は HLPS 装置を用いた重質油・木質バイオマス油のファウリング試験について、試験 1 点あたりの単価を定めるため、その仕様を定めたものである。

2. 基本仕様

以下に示す条件で評価試験を行う。

- (1) 試験方法：HLPS 装置を用い、伝熱状態の変化を測定する。
- (2) サンプル油種：当センターの指定する重質油・木質バイオマス油およびその混合品
- (3) 試験油温度：300～390℃の間で当センターの指定する温度で実施
- (4) 試験油の概略性状は別表 1 を参照のこと

3. 一般事項

3. 1. 発注方法

当センターは必要の都度、貴社に見積依頼を行い、見積書を取得して、当センター所定の注文書により本業務の発注を行い、貴社は請書を提出する。

3. 2. 納入期限

当センターよりサンプル送付後速やかに評価試験を行い、2027年2月26日迄に

3. 4. に記載の報告書を提出すること

3. 3. 納入場所

〒136-0082 東京都江東区新木場二丁目3番8号 三井リンクラボ新木場1 (2F)
一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター
製造プロセス技術部 ペトロリオミクス技術研究室

3. 4. 検収

- (1) 検収は以下に記載の内容の報告書が仕様を満足していることを、当センターが確認したときをもって完了したものとする。

- ① 印刷物：1部
- ② 電子媒体(CD等)：1部
- ③ 記載内容
 - ・ HLPS 入口温度経時変化
 - ・ HLPS 出口温度経時変化
 - ・ HLPS ヒーター温度
 - ・ HLPS 通油量

- ・ HLPS 試験条件
- ・ その他必要な事項

(2) 異常時の処置

検収により異常が発見された場合、その原因が貴社に起因している場合は、速やかに貴社の責任において当センターの承認を受け、無償で必要な処置を講ずるものとし、更に当センターの検収を受けなければならない。

3. 5. 保証

貴社は納入した物件が検収後 1 年以内に、貴社に起因する原因で、品質、性能上等に何らかの異常が発見された場合は、当センターの指定する時期に無償にて対応を行い、当センターの検収を受けなければならない。

3. 6. その他

- (1) 分析サンプルは当センターから受注者の指定する場所へ送付し、試験終了後の返却は不要とする。
- (2) サンプルは本業務の目的以外には使用してはならない。
- (3) 本要求仕様書に定めない事項は、別途協議の上決定するものとするが、貴社はこれまでの経験、実績等を活かし適切な助言を行い、最良の設備となるよう努めなければならない。
- (4) 納期の遅延が貴社の責任範囲内において明らかになった場合は、速やかに当センターに連絡し、別途協議するものとする。

以上

表 1 試験油概略性状

	重質油	木質バイオマス油
物理状態	液体または半固体	液体
色	黒褐色	淡褐色
臭い	微石油臭	微石油臭
沸点又は初留点及び沸点範囲	初留点：150℃以上	沸点：71℃
引火点	70～230℃	12℃
密度	0.87～1.00g/cm ³	0.85～0.95g/cm ³
動粘度	20.5cSt 以上(40℃)	1～20cSt 以上(40℃)
適用法令	危険物第4類第3石油類	—